

あんなことと こんなこと

11/24
(振休)

開館20周年を祝して 南吉記念館 記念イベント

新美南吉記念館の開館20周年を記念して、アイプラザ半田で「シンポジウム&読み語りコンサート」が行われ、全国から訪れた548人の来場者で賑わいました。

第一部では、宮沢賢治記念館副館長の牛崎敏哉さん、金子みすゞ顕彰会事務局長の草場睦弘さん、南吉記念館館長の山本英夫の3人が、児童文学者の故郷での顕彰方法について意見を交わし、来場者はメモを取るなど、熱心に耳を傾けていました。

第二部では、元NHKアナウンサーの松平定知さんと好本恵さんを招き、結城貴弘さんによるチェロ演奏とともに、南吉の「空気ポンプ」や宮沢賢治の「よだかの星」、金子みすゞの「こだまでしょうか」などが読み上げられ、来場者は日本を代表する児童文学作品の世界に浸りました。



12/2
(火)

人生の節目で夢や目標を発表! 二分の一成人式

雁宿ホールで、二分の一成人式が開催され、市内小学4年生の約1,200人が参加しました。

この行事は、成人の二分の一の年齢に当たる10歳の節目を記念し、これまでの成長に感謝するとともに、将来の夢や希望を思い描く機会として、毎年行われています。

第一部の式典では、各校の代表が夢や目標を発表し、第二部の記念行事では、警察官やアイドルなどへのインタビューが行われ、子どもたちは熱心に耳を傾けていました。



12/6
(土)

たすきをつなぎ力走! 愛知駅伝

愛・地球博記念公園で愛知万博メモリアル「第9回愛知県市町村対抗駅伝競走大会(愛知駅伝)」が開催され、半田市からは選考会で選ばれた代表選手22名が参加しました。

大会は11区間にわたって小学生から大人までの選手がたすきをつなぎ、懸命に力走しました。

結果は、市の部で38チーム中25位でしたが、雪が降りしきる悪天候の中、各選手が最後まで1つでも順位を上げようと、力を出し切りました。